ICTサポータの活用事例

学年	教科等	単元等	活用アプリ
中1	理科	火山活動と火成岩「岩石の同定」	オクリンクプラス

授業内容

火成岩の組織の詳細なつくりを観察し、その特徴から岩石を同定した理由を説明する

準備：

・6種類の岩石標本一式（玄武岩、安山岩、流紋岩、はんれい岩、せん緑岩、花こう岩。名称は明らかにせず、番号のみがついている）を用意する。
・共有コードを使用してカードを取得する。
・みんなのボードを班の数だけ用意する。
・準備したカードを各班のボードに送信する。

授業の流れ：

1. 前時まで学習してきた火成岩の組織の特徴と、そのでき方を全体で振り返る。
2. 6種類の岩石標本一式を、班で受け取る。
3. みんなのボードの自分の班のボードにあるカードを各自開く。
4. 6種類の岩石標本を、班のボードのカードの表にある項目を意識して、班で写真を撮ったりメモを取ったりしながら観察する。
5. 各岩石標本がいずれの岩石名に該当するか班で話し合って同定し、カードの岩石名に標本番号を記入した上で、それぞれの特徴を表に入力する。
6. 各班の考えをカードを用いて発表する。
7. 正解とその根拠を全体で確認する。

サポータおすすめポイント

- 同定した結果が他の班と一致するとは限らず、異なった結果を共有することで「正解は何だろう」という好奇心に基づいた学習意欲を引き出すことができます。
- 観察結果をもとにして同定した内容やその根拠を、写真・文章で表に整理する活動や、班で予想した内容と正解を比較する活動を通して、学習内容をより深く定着させることができます。

カード



共有コード

共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む

pb01M6N7TSH89PXKX9TNYZFPTTK8